

## 東北広域次世代がんプロ養成プラン 共催セミナー実施報告書

(本報告書は東北広域次世代がんプロ養成プラン HP へ掲載させていただきます)

(セミナー名称) 第 694 回宮城産科婦人科学会集談会/宮城県がん・生殖医療ネットワーク年次総会	
1. 担当分野	
婦人科学分野	
2. 実施年月日	
令和 8 年 1 月 24 日(土) 15:30~17:50	
3. 開催場所・開催方法	
宮城県医師会館 2 階 大手町ホール	
4. 関連分野・領域	
産婦人科	
5. 対象者	
主に産婦人科領域の医師・がん医療従事者・がん研究者・生殖医療従事者	
6. 参加者について	
参加者合計人数：70 人  以下の内訳について教えてください 学内参加者数：20 人 学外参加者数：50 人 東北大学、弘前大学、秋田大学、山形大学、福島県立医科大学、新潟大学、岩手医科大学での参加大学数：東北大学 20 人 上記がんプロ連携大学、協力大学以外の参加大学数：東北医科薬科大学：1 人  なお、他の内訳もございましたら、以下にご記載ください（医師、薬剤師、看護師、など） 医師：53 人 胚培養士：8 人 心理士：2 人 看護師：3 人 院生：2 人 県職員：2 人	
7. 成果	
他科領域の講演として、脳神経外科医師から「脳腫瘍治療における生殖医療」、血液内科のがん・生殖医療専門心理士から「血液内科におけるがん・生殖医療専門心理士の役割」の講演を拝聴し、多様な目線からがん・生殖医療について理解を深めることができた。高江先生の特別講演では、卵巣組織凍結・移植に関する最新知見と課題について学ぶことができた。今後、子宮内膜への卵巣組織移植について、更なる最新知見の創出を楽しみに待ちたい。	

【当日の会場の様子などの写真がございましたら、添付ください】







